

# その「物語」、の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.041

## a taste of Ya'ssy

### 田中 康夫



たなかやすお●56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。  
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。  
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ  
ログ】www.nippon-dream.com/



### “羊の皮を被った狼”TPPを推進し、 民主党は「ひとつひとつ、崩れ落ちていく。」

#### 今週の逸品



#### 村上開新堂のクッキー 6450円

5代目の村上昌英・蓮子夫妻が営む村上開新堂は「胆力」外交の駐日英国大使館裏手に位置する。伝統的な西洋料理を供すると共に、桃色の缶に精緻に詰められた卓版のクッキーで知られる。夏季以外に販売の生菓子もぎめ、食事も購入も紹介者が必要とする。午膳のみ新参者も来店可能。と配すと反発する向きも居ようが、皮対は感動であって無礼とは程遠き慎み深き誇り=ディセントな味わいを漂わす。

【村上開新堂】東京都千代田区一番町27  
☎03-3261-4882

Illustration by Hajime Anzai



「この辺でいいねとNODAが言ったから11月11日は壊国記念日」。埼玉県在住者の呟きを再投稿すると早速、「この記念日。民主党はベリが来てから条約結ばされて対等関係になるまでどれほど苦労があったか分かってない。歴史の勉強やり直せ。」先祖に申し訳ない」と栃木県在住者の打ち返しがありました。

党の下地幹郎も加わり、新党日本の僕も合わせて計10名。「TPP交渉協議への参加表明」を11月12日からのAPECの場で日本政府は行うべきでないとする国会決議の実現に関する呼び掛け」を発表したのは7日夕刻です。

院議長に提出。が、議院運営委員会の民主党理事2名、委員5名も署名していた同党は当該委員を差し替えて否決する愚行を演じ、上程されませんでした。

1874年(明治7年)創業。宮内庁大膳職を務めし村上光保氏は鹿鳴館の洋菓子も担当。小村喬太郎翁の奮闘で関税自主権を回復するのは1911年(明治44年)。その丁度100年後、国家の根幹たる関税自主権を嬉々として放棄する壊国宰相には理解し得ぬ、明治人が創ったクッキーの叡智です。

の子算委員会で諫言しました。が、今やメルトダウンからメルトスルー状態の民主党は確信犯で、宰相NODAのボスターに刷り込んだ「ひとつひとつ、乗り越えていく。」を「ひとつひとつ、崩れ落ちていく。」と変更したいのやも知れません。何故ってNODA「交渉協議への参加表明」会見に対し、山田正彦・原口一博・川内博史の「大言壮語トリオ」は「ホツとした」「全面的勝利」と大本営発表を繰り出したのですから。